

# 足利高等学校 校歌

作詞 売野雅勇 作曲 林 哲司 編曲 林 哲司

tempo: ♩ = 80

0 1 2 3 intro

4 5 6 7

8 9 A 10 11

12 13 14 15

16 17 A' 18 19

20 21 22 23

24 25 26 B 27

28 29 30 31

32 33 34 Vamp 35

melo

いくおくのことば から しんじつのすなの  
つぶを みつけ出すひとでいて 無垢な ころのまま  
目に見えぬおうかんと いつかきみは知る  
だろう その孤独 そのゆう気 ひそかなゆうがさも  
たましいにそつと みみ  
を澄まして おんがくのなるほうへあるけほし  
にみちを訊くよう

36 37 38 A-2 39

40 41 42 43

44 45 46 A'-2 47

48 49 50 51

52 53 54 55 B-2

56 57 58 59

60 61 62 63

64 65 66 B-3 67

68 69 70 71

72 73 74 outro 75

76 77 78 79 80

ひとがいつしか わすれ見  
うしなったらくえんを もういちど さがし出す日々  
を生きてゆこう あおぞらに いなずまが切  
り裂いたみちの ように 身を焦がす あこがれで みら  
いを切りひらき ひとの えいこう  
は ここにあること だれかあいさず生  
きてゆけぬ ひとつひとつの ほうせき  
たましいにそつと みみ  
を澄まして あいが聴こえる かなためぎせ ああ  
ああしかが こうこう

# 足利高等学校 校歌

作詞 売野雅勇  
作曲 林 哲司  
編曲 林 哲司

幾億の言葉から 真実の砂の粒を  
見つけ出す人でいて 無垢なところのまま

目に見えぬ王冠と いつか君は知るだろう  
その孤独 その勇気 秘かな優雅さも

魂にそっと耳を澄まして  
音楽の鳴る方へ歩け  
星に道を訊くよう

人がいつしか忘れ 見失った楽園を  
もういちど探し出す 日々を生きてゆこう

青空に稲妻が 切り裂いた道のように  
身を焦がす憧れで 未来を切り開き

人の栄光は ここに存ること  
誰か愛さず生きてゆけぬ  
ひとつ ひとつの 宝石

魂にそっと耳を澄まして  
愛が聴こえる彼方目指せ  
あゝ、 足利高校

## 栃木県立足利高等学校 校歌

---

作詞 売野雅勇  
作曲 林 哲司  
編曲 林 哲司